

平成28年3月16日

2016FIMトライアル世界選手権 第2戦ストライダー日本グランプリ
＜ Guest ルーキーズクラス「Cup125 (FIM 125 Trial Cup)」 大会特別規則 (SR) ＞

はじめに

MFJトライアル委員会の決定により2015年度MFJトライアルグランドチャンピオン大会のGCクラス1位～6位で2016MFJトライアル国際B級のライセンスを所持する6名のライダーに対し、また、トライアル委員会が特に認めた者は「FIM125トライアルカップクラス」へゲストライダーとして出場する権利を与えるものとする。

1. 競技会の名称

2016FIMトライアル世界選手権第2戦ストライダー日本グランプリ
「Trial 125」クラスゲストライダー クラス呼称 :ルーキーズクラス

2. 主催者

株式会社モビリティランド＜ツインリンクもてぎ＞ / 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

3. 開催場所

ツインリンクもてぎ 〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町楡山 120-1
電話 0285-64-0200

4. 開催日

1DAY 開催 2016年4月23日(土)のみ

5. 参加資格

2015年トライアルグランドチャンピオン大会のグランドチャンピオンクラス上位6名(年齢は2016年4月22日時点で満14才以上)で、かつ2016年MFJトライアル国際B級ライセンス所持者。
また、トライアル委員会が特に認めた者

6. 参加車両

- ・2016MFJ付則21トライアル基本仕様が適用される。排気量は制限しない。
- ・ライダーの車両ゼッケンカラーは白地に緑文字とする。
- ・ゼッケン№はFIMより指定され、受理書内(プレエントリーリストホームページ <http://www.trialonline.org/>)にて出場選手へ知らされます。

7. 競技について

- ・FIMトライアル規則付則052条に基づき実施される。(車両規則はMFJ付則21トライアル基本仕様)
- ・使用セクション、セクション数、周回数、ライダーの持ち時間は「Trial 125」と同様とする
- ・ライダー、アシスタント共にFIM指定のビブを使用する
- ・ルーキーズクラスのスタートは「Trial 125」の前とし、出走順は主催者より指示される。
- ・ライダー及びアシスタントに対するミーティングには必ず出席しなければならない。
- ・「FIM125ccトライアルカップ」クラスの賞およびポイントは対象外となる。
- ・競技採点方法については、「FIMノーストップ」ルールでおこなわれる。

8. ライダーライセンスについて

FIMライセンス申請の必要はありません。(2016MFJTR 国際B級ライセンス所持者)

9. エントリー費

- ・ライダー 5,000円 (1DAY) 40Euro 相当
- ・アシスタント 4,400円 (1DAY) 35Euro 相当

10. エントリー期間 2016年3月31日(木) 必着

11. エントリー先

(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会

〒104-0045 東京都中央区築地 3-11-6 築地スクエアビル 10F

TEL 03-5565-0900 FAX 03-5565-0908

12. 参加受理または拒否

必要事項のすべてが明記された出場申込書と参加料が上記エントリー先に送付され、参加が受理された者には参加受理書が送付される。

主催者は出場申し込み者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否又は無効とする権限を有する。本大会のエントリー料金は、選手受付時に支払う。

一旦受理された出場料は、「大会中止以外」一切返金しない。

13. アシスタントについて

- ・アシスタントは出場申込み時に登録しなければならない。18歳以上(受理後の追加はできない)
- ・アシスタントは1選手1名のみ認められる。(2016年MFJトライアル国内B級以上のライセンス所持者。FIMアシスタントライセンスは不要)
- ・ライダーは登録したアシスタントの行動の全てに責任を負うものとし、登録されたアシスタントの受けた罰則はライダーもその罰則を同時に受けるものとする。
- ・アシスタントの移動コースは主催者より特に指示された別ルートが無い限り、ライダーと同じものとする。
- ・アシスタントは、ライダーと同時にスタートしなくてはならない。
- ・登録アシスタントは、エンクロージャー内及びセクション内への立ち入りが認められるが、セクション内にいる際、また車両に乗っている間はヘルメットを着用してはならない。
- ・マシン修理やマーキングされていないパーツの交換の援助を行うことができるが、セクションの境界線内やコリドーの境界線内では禁止される。コース上では、ライダーのみがマシンに乗るまたは押すことができる。
- ・アシスタントの車両はMFJ公認車両とし、ゼッケンNoは緑地に白文字とする。

14. 装備

ライダー及びアシスタントは、MFJ公認ヘルメットを着用しなければならない。

15. 賞典

本クラスは「Trial125」クラスのゲストライダー枠として開催する。

(昇格ポイントやシリーズチャンピオンは一切考慮されない)

16. 本規則の解釈

本規則に示されていない事項は2016FIMトライアル競技規則、2016MFJ国内競技規則ならびに今後発行される公式通知によるものとする。

また、本規則および競技に関する疑義は大会事務局宛に質疑申し立てが出来る。

以上

大会事務局

(株)モビリティランド(ツインリンクもてぎ)
(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会